【FdData 中間期末：中学理科１年地震】

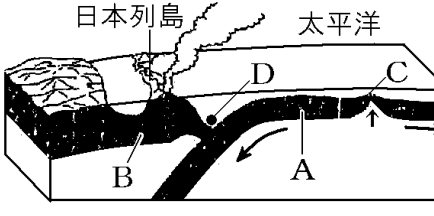
[プレートの移動]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[プレート・海嶺・海溝]

[問題](3 学期改)

次の文章中の①，②に適語を入れよ。

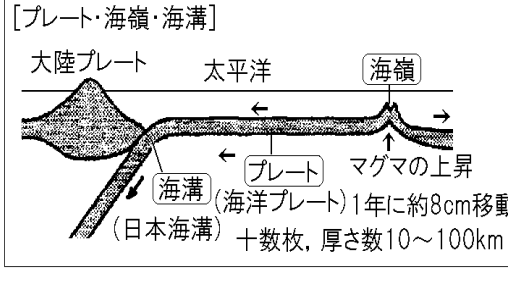


地球表面は十数枚の(　①　)という厚さ数 10km～100km ほどの岩盤(右図の A や B)でおおわれている。世界の大洋の中央付近にある海嶺(図の C)という海底山脈では，地下のマグマの上昇によってあらたな(①)が作られる。

A の海洋(①)は，図の矢印方向へ年間約 8cm ずつ動いていく。日本列島付近では，移動してきた A の海洋(①)が，B の大陸(①)の下に沈みこむが，この場所(図の D)を(　②　)という。プレートの沈みこみが起こる場所ではひずみがたまり地震が起きる。また，マグマがつくられ，火山活動がさかんになる。

[解答]① プレート　② 海溝

[解説]



地球の表面は，プレートとよばれる厚さ数10～約100kmの岩盤(がんばん)でおおわれている。世界の大洋の中央付近にある海底山脈を海嶺(かいれい)というが，海嶺では，地下のマグマの上昇によってあらたなプレートが作られる。このあらたなプレートにおされる形で年間約8cmずつ，海洋プレート(海のプレート)は図のような方向に動いていく。日本列島付近では，移動してきた海洋プレートが大陸プレート(陸のプレート)の下に沈みこむが，この場所を海溝(かいこう)という。東北地方の太平洋沖にある海溝は日本海溝という。日本海溝は世界で2番目に深い海溝である(1番深いのはマリアナ海溝である)。

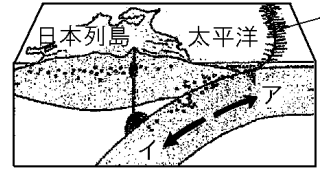
プレートの沈みこみが起こる場所ではひずみがたまり地震が起きる。

また，マグマがつくられ，火山活動がさかんになる。
※出題頻度：「海嶺◎，」「プレート○：厚さ△，地球表面に十数枚△，移動方向◎，1年に8cm△」「海洋プレート△，大陸プレート△」「海溝◎：日本海溝○，マリアナ海溝△」
(海嶺を記述していない教科書もあるがよく出題される)

[問題](後期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) 地球の表面は厚さ100km ほどの何という岩盤でおおわれているか。



(2) 海の(1)がつくられる場所を何というか。

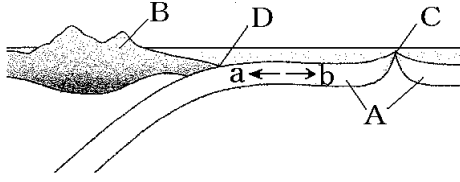
(3) 海の(1)の動く向きは図のア，イのどちらか。

(4) 海の(1)が陸の(1)の下に沈みこむ図のXを何というか。

[解答](1) プレート　(2) 海嶺　(3) イ
(4) 海溝

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。



(1) 地球の表面をおおう厚さ数 10km から数 100km のかたい板状の岩盤を何というか。

(2) 図の A，B の(1)を特に何というか。

(3) 図の A の動く向きを，図の a，b から選べ。

(4) 図の A が動く距離は，1 年間にどれぐらいか。次の[　　]から，最も適するものを選べ。

[約 8m　約 80cm　約 8cm
　約 8mm]

(5) 図のAが生まれるCのような所を一般的に何というか。

(6) AがBの下に沈み込んでいる場所Dを何というか。

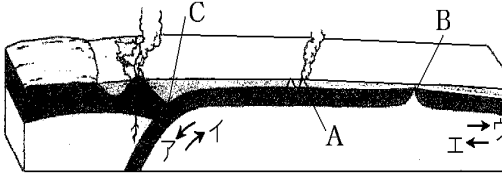
(7) 日本の東北地方の太平洋沖にあるDを特に何というか。

(8) AとBの境界では，何が多く発生するか2つ答えよ。

[解答](1) プレート　(2)A 海洋プレート　B 大陸プレート　(3) a　(4) 約 8cm　(5) 海嶺　(6) 海溝　(7) 日本海溝　(8) 火山，地震

[問題](1 学期中間)

次の各問いに答えよ。



(1) 太平洋や大西洋，インド洋などの海底にできた図のBのような大山脈を何というか。

(2) (1)では図のAのような何プレートがつくられるか。

(3) 図のAの動く向きを，図のア～エから2つ選べ。

(4) 図のAの動く速さは，次の[　　]のどれか。

[1年間に約8cm　10年間に約8cm　100年間に約8cm]

(5) 地球表面のプレートはおよそ何枚か。次の[　　]から１つ選べ。

[十数枚 数十枚 数百枚 数千枚]

(6) プレートの厚さはどれくらいか。次の[　　]から１つ選べ。

[1～2km　5km～10km

数 10km～100km]

(7) 大陸プレートに海洋プレートが沈みこむ，海中の溝の場所 C を何というか。

(8) 世界第１位，第２位の深さを誇る(7)はそれぞれどこか答えよ。

[解答](1) 海嶺　(2) 海洋プレート

(3) ア，ウ　(4) 1 年間に約 8cm

(5) 十数枚　(6) 数 10km～100km

(7) 海溝　(8)1 位 : マリアナ海溝　2 位 : 日本海溝

[問題](入試問題)

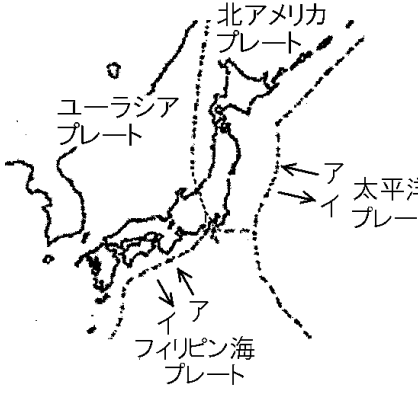
　地震や火山活動には，地球の表面をおおうプレートの動きが関係していると考えられている。ふつう，海嶺(海底の山脈)付近の海底の岩石に比べ，海溝付近の海底の岩石の方が古いが，このことにもプレートの動きが関係している。海溝付近の海底の岩石の方が古い理由を書け。
(山形県)

[解答]プレートは海嶺付近でできて，長い時間をかけて海溝付近に移動するから。

[日本周辺の 4 つのプレート]

[問題](3 学期改)

次の文章中の①，②の(　　)内からそれぞれ適語を選べ。

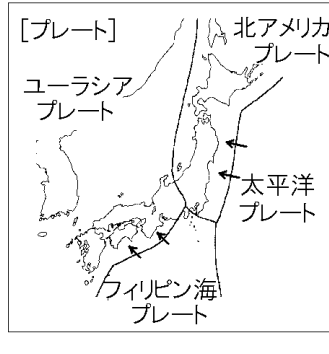


海洋プレートである太平洋プレートは図の①(ア／イ)ように移動し，大陸プレートである北アメリカプレートの下に沈みこみ，その境界(日本海溝)周辺には大きな力が加わり，東北地方太平洋沖地震などの大地震を引き起こす原因になって

いる。また，海洋プレートであるフィリピン海プレートは，図の②(ア／イ)ように移動し，大陸プレートであるユーラシアプレートの下に沈みこんでいる。その境界(南海トラフ)には大きな力が加わっており，南海沖地震が 30 年以内に起こると予想されている。

[解答]① ア　② ア

[解説]

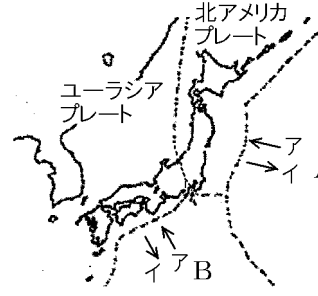


日本列島付近には 4 つのプレートが集まっている。海洋プレートである太平洋プレートは，右図のように移動し，大陸プレートである北ア

メリカプレートの下に沈みこみ，その境界(日本海溝(かいこう))周辺には大きな力が加わり，東北地方太平洋沖地震などの大地震を引き起こす原因になっている。
また，海洋プレートであるフィリピン海プレートは，大陸プレートであるユーラシアプレートの下に沈みこんでいる。その境界(南海トラフ)には大きな力が加わっており，南海沖地震が 30 年以内に起こると予想されている。
※出題頻度：「太平洋プレート(図)◎，移動方向○」「北アメリカプレート(図)○」「フィリピン海プレート(図)○，移動方向○」「ユーラシアプレート(図)○」

[問題](2 学期中間)

右図は，日本周辺のプレートを示している。次の各問いに答えよ。



(1) ①A のプレートの名称を答えよ。②A はア，イのどちらの向きに移動しているか。

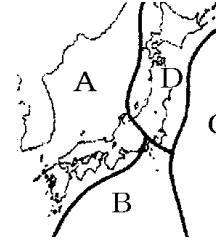
(2) ①B のプレートの名称を答えよ。②B は，ア，イのどちらの向きに移動しているか。

[解答](1)① 太平洋プレート　② ア

(2)① フィリピン海プレート　② ア

[問題](1 学期中間)

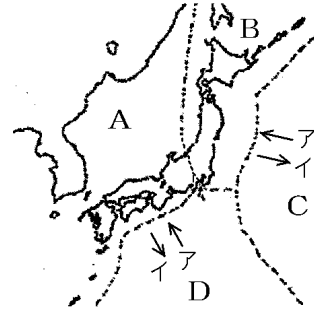
右図の A～D のプレートの名前と種類(海洋プレートか大陸プレートか)を答えよ。ただし,「～プレート, 海洋」「～プレート，大陸」という形で記入すること。



[解答]A：ユーラシアプレート，大陸
B：フィリピン海プレート，海洋
C：太平洋プレート，海洋　D：北アメリカプレート，大陸

[問題](3 学期)

右図の A～D は日本列島付近の 4 つのプレートを表している。これについて，次の各問いに答えよ。



(1) A～D のうち海洋プレートを 2 つ選べ。

(2) A～D のうち大陸プレートを 2 つ選べ。

(3) C はア，イのどちらの向きに移動しているか。

(4) D は，ア，イのどちらの向きに移動しているか。

(5) 東北地方太平洋沖地震に関係したプレートを 2 つ選び，記号で答えよ。

(6) 南海沖地震が 30 年以内に起こるといわれているが，この地震に関係するプレートを 2 つ選び，記号で答えよ。

[解答](1) C, D　(2) A, B　(3) ア　(4) ア
(5) B，C　(6) A，D

【各ファイルへのリンク】

理科１年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科２年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科３年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

理科 1 年，2 年，3 年 : 各 7,800 円

社会地理，歴史，公民 : 各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年 : 各 7,800 円

ご注文は電話, メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話 : 092-811-0960

メール： info2@fdtext.com